

平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス
 コード番号 4928 URL <http://www.noevirholdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 俊
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 羽生 光嘉 (TEL) 078-303-5121
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	41,145	6.8	8,394	30.4	8,607	35.5	4,368	52.9
28年9月期第3四半期	38,529	3.9	6,437	2.1	6,351	△6.2	2,857	△8.3

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 4,967百万円(78.1%) 28年9月期第3四半期 2,788百万円(△21.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	123.24	—
28年9月期第3四半期	80.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第3四半期	91,735	56,603	61.5
28年9月期	89,709	55,908	62.2

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 56,438百万円 28年9月期 55,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	120.00	120.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	4.5	9,400	22.0	9,700	23.8	6,500	28.7	183.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年9月期3Q	35,451,653株	28年9月期	35,451,653株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年9月期3Q	30株	28年9月期	30株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年9月期3Q	35,451,623株	28年9月期3Q	35,451,630株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間（平成28年10月1日から平成29年6月30日まで）

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	38,529	100.0	41,145	100.0	2,615	6.8
化粧品事業	28,280	73.4	30,177	73.4	1,896	6.7
医薬・食品事業	9,077	23.6	9,719	23.6	642	7.1
その他の事業	1,171	3.0	1,248	3.0	76	6.5

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	6,437	16.7	8,394	20.4	1,956	30.4
経常利益	6,351	16.5	8,607	20.9	2,256	35.5
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,857	7.4	4,368	10.6	1,511	52.9

当第3四半期連結累計期間（平成28年10月1日～平成29年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などにより緩やかな回復基調を続けているものの、為替相場の変動や海外経済の不確実性が高まり、景気の動向は不透明な状況で推移しました。

当社グループが事業を展開する国内外の市場においては、消費者の多様な潜在需要が見込まれます。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は41,145百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は8,394百万円（同30.4%増）、経常利益は8,607百万円（同35.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,368百万円（同52.9%増）となりました。

化粧品事業の売上高は30,177百万円（前年同期比6.7%増）、セグメント利益は8,991百万円（同12.2%増）となりました。カウンセリング化粧品の売上は、プラセンタ高濃度配合のエイジングケア美容液や高級基礎化粧品シリーズが堅調に推移しました。セルフ化粧品の売上は、新商品及び既存シリーズが引き続き好調に推移しました。

医薬・食品事業の売上高は9,719百万円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益は853百万円（前年同期のセグメント損失は66百万円）となりました。医薬品の売上は、前年を上回りました。食品の売上は、好調に推移しました。

その他の事業の売上高は1,248百万円（前年同期比6.5%増）、セグメント利益は71百万円（前年同期のセグメント損失は123百万円）となりました。アパレル・ボディファッション関連の売上は、前年を下回りました。航空関連の売上は、前年を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,025百万円増加し、91,735百万円となりました。主に、現金及び預金が1,320百万円、商品及び製品が683百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,330百万円増加し、35,132百万円となりました。主に、未払法人税等が839百万円、支払手形及び買掛金が835百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ694百万円増加し、56,603百万円となりました。主に、その他の包括利益累計額合計が540百万円増加したことと、前期末配当4,254百万円による減少と親会社株主に帰属する四半期純利益4,368百万円により、利益剰余金が114百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は61.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末の37,895百万円に比べ1,311百万円増加し、39,207百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は6,732百万円（前年同期比2,426百万円の収入増）となりました。これは、主に、税金等調整前四半期純利益8,616百万円と、減少要因としては、法人税等の支払及び還付2,764百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は1,203百万円（前年同期比100百万円の支出増）となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出1,315百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は4,340百万円（前年同期比731百万円の支出増）となりました。これは、主に、配当金の支払4,252百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月通期の連結業績予想は、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「平成29年9月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,959	39,279
受取手形及び売掛金	10,880	11,407
商品及び製品	5,787	6,471
仕掛品	110	87
原材料及び貯蔵品	1,319	1,106
繰延税金資産	807	758
未収入金	3,088	2,446
その他	627	607
貸倒引当金	△28	△21
流動資産合計	60,552	62,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,672	4,527
機械装置及び運搬具（純額）	3,711	3,853
土地	13,832	13,716
リース資産（純額）	1,551	1,467
建設仮勘定	210	6
その他（純額）	219	217
有形固定資産合計	24,198	23,788
無形固定資産		
のれん	94	60
ソフトウェア	143	132
その他	90	109
無形固定資産合計	328	302
投資その他の資産		
投資有価証券	1,641	2,243
退職給付に係る資産	—	249
繰延税金資産	1,855	1,783
その他	1,171	1,264
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	4,629	5,501
固定資産合計	29,157	29,592
資産合計	89,709	91,735

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,570	6,406
リース債務	117	116
未払金	3,407	3,294
未払法人税等	1,425	2,264
賞与引当金	65	48
返品調整引当金	375	417
その他	959	1,058
流動負債合計	11,921	13,606
固定負債		
リース債務	1,557	1,467
長期預り保証金	14,827	14,422
繰延税金負債	264	363
退職給付に係る負債	5,093	5,137
その他	136	134
固定負債合計	21,880	21,526
負債合計	33,801	35,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319	7,319
利益剰余金	48,420	48,534
自己株式	△0	△0
株主資本合計	55,739	55,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	453	684
為替換算調整勘定	△292	△123
退職給付に係る調整累計額	△116	23
その他の包括利益累計額合計	44	584
非支配株主持分	125	164
純資産合計	55,908	56,603
負債純資産合計	89,709	91,735

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	38,529	41,145
売上原価	13,159	13,740
売上総利益	25,369	27,404
販売費及び一般管理費	18,932	19,010
営業利益	6,437	8,394
営業外収益		
受取利息	11	4
受取配当金	12	12
為替差益	—	22
受取賃貸料	53	10
受取和解金	—	87
その他	80	77
営業外収益合計	156	214
営業外費用		
支払利息	1	—
為替差損	239	—
その他	1	1
営業外費用合計	243	1
経常利益	6,351	8,607
特別利益		
固定資産売却益	0	177
退職給付制度改定益	—	37
特別利益合計	0	215
特別損失		
固定資産除売却損	6	6
減損損失	—	199
会員権評価損	4	—
特別損失合計	10	206
税金等調整前四半期純利益	6,340	8,616
法人税、住民税及び事業税	3,367	4,143
法人税等調整額	83	58
法人税等合計	3,450	4,201
四半期純利益	2,890	4,415
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	46
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,857	4,368

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	2,890	4,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	231
為替換算調整勘定	△237	181
退職給付に係る調整額	111	139
その他の包括利益合計	△101	552
四半期包括利益	2,788	4,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,783	4,909
非支配株主に係る四半期包括利益	5	58

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,340	8,616
減価償却費	1,178	1,304
減損損失	—	199
のれん償却額	34	34
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△8
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26	△18
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△32	42
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	55	—
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	—	△168
受取利息及び受取配当金	△23	△17
支払利息	1	—
為替差損益(△は益)	95	△8
固定資産除売却損益(△は益)	6	△171
退職給付制度改定益	—	△37
売上債権の増減額(△は増加)	412	△481
たな卸資産の増減額(△は増加)	△667	△397
仕入債務の増減額(△は減少)	827	823
会員権評価損	4	—
預り保証金の増減額(△は減少)	△412	△405
その他	△141	176
小計	7,648	9,480
利息及び配当金の受取額	19	16
利息の支払額	△1	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,359	△2,764
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,306	6,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70	△70
定期預金の払戻による収入	688	70
有価証券の取得による支出	△9,996	—
有価証券の償還による収入	10,000	—
投資有価証券の取得による支出	△271	△269
有形固定資産の取得による支出	△1,423	△1,315
有形固定資産の売却による収入	0	423
無形固定資産の取得による支出	△31	△42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,103	△1,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△3,541	△4,252
その他	△67	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,608	△4,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	△191	123
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△597	1,311
現金及び現金同等物の期首残高	37,139	37,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,542	39,207

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	28,280	9,077	1,171	38,529	—	38,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	138	138	△138	—
計	28,280	9,077	1,309	38,667	△138	38,529
セグメント利益又は損失(△)	8,012	△66	△123	7,821	△1,383	6,437

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,383百万円の内訳は、セグメント間取引消去495百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,879百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	30,177	9,719	1,248	41,145	—	41,145
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	131	131	△131	—
計	30,177	9,719	1,379	41,276	△131	41,145
セグメント利益	8,991	853	71	9,916	△1,522	8,394

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,522百万円の内訳は、セグメント間取引消去404百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,926百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「化粧品事業」及び「医薬・食品事業」において、売却することとなった施設の土地・建物等について、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「化粧品事業」189百万円、「医薬・食品事業」10百万円であります。